

都市再生整備計画 事後評価方法書

亀川地区

平成30年8月

大分県別府市

(1) 成果の評価

1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標 1: まちの改善度

A: 事前評価時の『従前値』の求め方

| | |
|---------------|--|
| ①従前値の 基準時点 | 「亀川地区都市再生整備計画策定委託業務」調査時（平成 24 年 12 月） |
| ②実施主体 | 別府市建設部都市政策課 |
| ③計測手法 | 亀川地区都市再生整備計画の策定にあたり、市民の意見を把握するために平成 24 年 12 月に実施したアンケートの中で、「事業実施により亀川地区が良くなる」と回答した人の割合 41%を『従前値』とした。 |

B: 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方

| | | | | | |
|---------------|---|---|-----|--|-----|
| ④計測時期 | 平成 30 年 10 月 | | | | |
| ⑤実施主体 | 別府市建設部都市整備課 | | | | |
| ⑥データの 計測手法 | 都市再生整備計画の策定時と同様に、アンケートを実施し、市民意見を把握する。 | | | | |
| ⑦評価値の 求め方 | アンケートにより「事業実施により亀川地区が良くなる」と回答した人の割合を、『評価値』とする。 | | | | |
| ⑧確定／見 込みの別 | <table border="1"><tr><td>●</td><td>確 定</td></tr><tr><td></td><td>見込み</td></tr></table> | ● | 確 定 | | 見込み |
| ● | 確 定 | | | | |
| | 見込み | | | | |

C: フォローアップ時の『確定値』の求め方

| | | | | | |
|------------------|---|--|-----|---|-----|
| ⑨フォローアップ の必要性 | <table border="1"><tr><td></td><td>あ り</td></tr><tr><td>●</td><td>な し</td></tr></table> | | あ り | ● | な し |
| | あ り | | | | |
| ● | な し | | | | |
| ⑩計測時期 | | | | | |
| ⑪実施主体 | | | | | |
| ⑫計測手法 | | | | | |

| | | | |
|-------------------------------------|--|------------------|--|
| 指標 2 : | | 亀陽泉の利用者総数 | |
| A : 事前評価時の『従前値』の求め方 | | | |
| ①従前値の 基準時点 | 亀陽泉利用者数の平成 24 年度の実績値（平成 25 年 3 月 31 日時点） | | |
| ②実施主体 | 別府市建設部都市政策課 | | |
| ③計測手法 | 市有温泉の所管である温泉課に、平成 23 年度（平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月）の利用者数の問い合わせにより、63 千人を『従前値』とした。 | | |
| B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方 | | | |
| ④計測時期 | 平成 30 年 10 月 | | |
| ⑤実施主体 | 別府市建設部都市整備課 | | |
| ⑥データの 計測手法 | 市営温泉の所管である温泉課に、平成 29 年度（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）の利用者数の問い合わせし、年間の利用者数を把握する。 | | |
| ⑦評価値の 求め方 | 問い合わせにより把握した平成 29 年度の利用者数を『評価値』とする。 | | |
| ⑧確定／見 込みの別 | ● | 確 定 | |
| | | 見込み | |
| C : フォローアップ時の『確定値』の求め方 | | | |
| ⑨フォローアップ の必要性 | | あ り | |
| | ● | な し | |
| ⑩計測時期 | | | |
| ⑪実施主体 | | | |
| ⑫計測手法 | | | |

| | | | |
|-----------------------------------|---|--------------------------|--|
| 指標3： | | まちづくり等に関するWSの開催回数 | |
| A：事前評価時の『従前値』の求め方 | | | |
| ①従前値の基準時点 | 「亀川地区都市再生整備計画策定委託業務」調査時（平成25年2月） | | |
| ②実施主体 | 別府市建設部都市政策課 | | |
| ③計測手法 | 平成20年度～平成24年度までのまちづくり等に関するWSの開催回数の実績値である3回を『従前値』とした。 | | |
| B：事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方 | | | |
| ④計測時期 | 平成30年10月 | | |
| ⑤実施主体 | 別府市建設部都市整備課 | | |
| ⑥データの計測手法 | 平成25年度～平成29年度までのまちづくり等に関するWSの開催回数を関係部署に問い合わせをし、開催回数を把握する。 | | |
| ⑦評価値の求め方 | 問い合わせにより把握した平成25年度～平成29年度の開催回数を『評価値』とする。 | | |
| ⑧確定／見込みの別 | ● | 確定 | |
| | | 見込み | |
| C：フォローアップ時の『確定値』の求め方 | | | |
| ⑨フォローアップの必要性 | | あり | |
| | ● | なし | |
| ⑩計測時期 | | | |
| ⑪実施主体 | | | |
| ⑫計測手法 | | | |

(2) 実施過程の評価

1) モニタリングの実施状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

ア 都市再生整備計画に実施することを記載した

イ 都市再生整備計画に記載しなかった

ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

毎年公表される統計データを確認し、指標の値の推移を把握した。

C : 事後評価時の確認方法

①時 期

②確 認 先

③確認方法

2) 住民参加プロセスの実施状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

ア 都市再生整備計画に実施することを記載した

イ 都市再生整備計画に記載しなかった

ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

「亀川地区まちづくり推進協議会」を随時開催し、事業の進め方や進捗状況、効果について検討を行った。また、各施設整備に伴い、ワークショップや関係団体への聞き取りを行い、住民意見を計画に反映させた。

C : 事後評価時の確認方法

①対 象

②時 期

③確 認 先

④確認方法

3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

ア 都市再生整備計画に実施することを記載した

イ 都市再生整備計画に記載しなかった

ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

なし

C : 事後評価時の確認方法

①対 象

②時 期

③確 認 先

④確認方法

(3) 効果発現要因の整理

| | |
|-------|--|
| ①時 期 | 平成 30 年 11 月 |
| ②実施主体 | 別府市建設部都市整備課 |
| ③検討体制 | 関係課（都市政策課・道路河川課・温泉課・防災危機管理課等）に意見照会を行い、効果発現要因を把握する。 |

(4) 今後のまちづくり方策の作成

| | |
|-------|--|
| ①時 期 | 平成 30 年 11 月 |
| ②実施主体 | 別府市建設部都市整備課 |
| ③検討体制 | 関係課（都市政策課・道路河川課・温泉課・防災危機管理課等）に意見照会を行い、今後のまちづくり方策を検討する。 |

(5) 事後評価原案等の公表

| | 原案の公表 | 評価結果(最終)の公表 |
|-------|--|--|
| ①時 期 | 平成 30 年 12 月 | 平成 31 年 3 月 |
| ②実施主体 | 別府市建設部都市整備課 | 別府市建設部都市整備課 |
| ③公表方法 | 都市整備課窓口での閲覧及び市報・ホームページに掲載して公表する予定。(3 週間) | 都市整備課窓口での閲覧及び市報・ホームページに掲載して公表する予定。(1 年間) |

(6) 評価委員会の審議

| | |
|----------|--|
| ①時 期 | 平成 30 年 12 月～平成 31 年 1 月 |
| ②実施主体 | 別府市建設部都市整備課 |
| ③設置・運用方法 | 学識経験者及び市内各団体の有識者を中心とした評価委員会を設置し、要綱を制定して運用する予定。 |

(7) その他の機会における有識者からの意見聴取の予定

| | |
|-------|------|
| ①聴取方法 | 予定なし |
|-------|------|

※ (3) ～ (6) の検討以外に市町村で任意に有識者から意見聴取を予定する場合に記入

(8) 事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況

| | |
|----------|---|
| ①予算措置の状況 | <input type="checkbox"/> ア 費用は発生しない <input checked="" type="checkbox"/> イ 費用は発生するが、予算措置を講じている <input type="checkbox"/> ウ 費用は発生するが、予算措置は講じていない <input type="checkbox"/> エ その他 () |
|----------|---|

| | |
|-------|--------------------------------|
| 都道府県名 | 大分県 |
| 市町村名 | 別府市 |
| 地区名 | 亀川地区 |
| 計画期間 | 平成25年度～平成29年度 |
| 作成者 | 部署 建設部都市整備課 |
| | 役職 主査 |
| | 氏名 三宅 洋行 |
| 連絡先 | T E L 0977-21-1111 |
| | F A X 0977-22-9478 |
| | E-mail cid-co@city.beppu.lg.jp |